

衝  
撃  
の  
美

# ALTERNATIVE VALUE

Sezuan Antiques & Art

hotoke antiques

titcoRet

じんた



2016.1.30 SAT - 2.8 MON

GALLERY  
うつわノート

木彫紙張りおかめ飾り面 江戸~明治期  
Sezuan Antiques & Art

POST CARD

料金後納  
ゆうメール

本年最初にお届けする企画展は「衝撃の美 オルタナティブ・バリュー」です。本展は、昨年6月に森岡書店で開催されたSezuan Antiques & Artを主宰する岩橋直哉さんの「BEYOND LIVE AND EVIL」展を見たことがきっかけになりました。そこでは民間信仰の数々の古物が並び、強く異様な波動を発していたのです。それらは人間の感知し得ない世界に対する怖れと憧れが形として現れたものでした。

岩橋さん曰く「美とは綺麗なものではなく、衝撃だと思っている」。この言葉と、最近自分の中で心惹かれている縄文なる美への意識が、妙に符合したのです。どちらかと言えば、民族的アートや原始的アートなどの強い造形物は、近年ないがしろにされてきたように思います。今の時代、表現や装飾は抑制され「用途」や「機能」を軸とする認知可能な美しさが評価されているように思います。しかし太古の頃、人間の美の欲求は、もっと自分の存在を超えた強いものへの憧れや畏れが根底にあったように思うのです。美は調和から醸成されるだけではなく、もっと衝動的な感情から発せられる事も多いのではないのでしょうか。

今、次の時代に向けた美の胎動を感じています。それらは、まだ誰も定義しておらず、不可解で捉えどころのない、しかし強く心を揺さぶる何かを発信しているのです。今回、その正体を少しでも確かめたく、古物商の岩橋直哉さん(Sezuan)をはじめ、奥村乃さん(hotoke)、牛抱 幾久真さん(titcoRet)、長谷川迅太さん(じんた)の4名に古物を集めて頂きました。いずれも価値が定まった骨董を系譜とせず、自らの眼のみを頼りに古物を選んでいる方々です。

時を経たものから美を見抜く人たちは、時として自らの手で創作する人達よりも、もっと感覚的に時代の揺らぎを捉えるアンテナを持っています。今の時代を相対化する企画展。調和よりも象徴性、弥生的合理性よりも縄文的精神性、理性より情動。本展が次世代の価値を問う内容になればと思っています。この「衝撃の美」を、ご自身の眼でどうぞお確かめください。

店主

Sezuan Antiques & Art (岩橋直哉 / 京都府)

hotoke antiques (奥村乃 / 千葉県)

titcoRet (牛抱幾久真 / 東京都)

じんた (長谷川迅太 / 東京都)



電車：川越駅(東武東上線・JR)より徒歩25分  
本川越駅(西武新宿線)より徒歩20分  
バス：駅東口3番乗場 [小江戸名所] ~ [喜多院前]  
駅西口2番乗場 [小江戸巡回] ~ [喜多院]  
車：ギャラリー専用の新駐車場は北側

ギャラリー うつわノート

埼玉県川越市小仙波町1-7-6  
TEL 049-298-8715  
MAIL utsuwanote@gmail.com



対の狐 江戸 titcoRet

衝撃の美 オルタナティブ・バリュー

二〇一六年一月三十日(土) ~ 二月八日(月) 会期中無休

営業時間 十一時~十八時

出品者在廊日 一月三十日(土)・三十一日(日)



木彫マリア観音 幕末～明治期 (群馬) Sezuan Antiques & Art



籠 20世紀 (日本) hotoke antiques



布製アサフォ戦旗 20世紀アフリカ・ファンティ族 Sezuan Antiques & Art



神棚と石笛 大正 & 縄文 (日本) じんた



木彫家族像 江戸期 (日本) Sezuan Antiques & Art



蛸漁仕掛け 昭和 (日本) じんた



石像 インドネシアスンバ島 titcoRet